

**CASBEE-建築(新築)2016年版**  
 日本機材株式会社 木津川新センター 新築工事

■使用評価マニュアル CASBEE-建築(新築)2016年版  
 欄に数値またはコメントを記入 ■評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v2.1)

スコアシート 実施設計段階

配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄	評価点		重み係数		全体
		評価点	重み係数	評価点	重み係数	
<b>Q 建築物の環境品質</b>						<b>2.9</b>
<b>Q1 室内環境</b>			0.40	-	-	<b>3.0</b>
<b>1 音環境</b>		3.2	0.15	-	-	3.2
1.1 室内騒音レベル		3.0	0.40	-	-	
1.2 遮音		3.0	0.40	-	-	
1 開口部遮音性能		3.0	0.60	-	-	
2 界壁遮音性能		3.0	0.40	-	-	
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)		-	-	-	-	
4 界床遮音性能(重量衝撃源)		-	-	-	-	
1.3 吸音	床と壁に吸音材使用	4.0	0.20	-	-	
<b>2 温熱環境</b>		2.6	0.35	-	-	2.6
2.1 室温制御		3.0	0.50	-	-	
1 室温		3.0	0.38	-	-	
2 外皮性能		3.0	0.25	-	-	
3 ゾーン別制御性		3.0	0.38	-	-	
2.2 湿度制御		1.0	0.20	-	-	
2.3 空調方式		3.0	0.30	-	-	
<b>3 光・視環境</b>		2.8	0.25	-	-	2.8
3.1 昼光利用		2.4	0.30	-	-	
1 昼光率		2.0	0.60	-	-	
2 方位別開口		-	-	-	-	
3 昼光利用設備		3.0	0.40	-	-	
3.2 グレア対策		3.0	0.30	-	-	
1 昼光制御		3.0	1.00	-	-	
3.3 照度		3.0	0.15	-	-	
3.4 照明制御		3.0	0.25	-	-	
<b>4 空気質環境</b>		3.8	0.25	-	-	3.8
4.1 発生源対策		4.0	0.50	-	-	
1 化学汚染物質	内装材はほぼ全面的にF☆☆☆☆を採用	4.0	1.00	-	-	
4.2 換気		3.3	0.30	-	-	
1 換気量		3.0	0.33	-	-	
2 自然換気性能	床面積の1/30の開口部を確保	4.0	0.33	-	-	
3 取り入れ外気への配慮		3.0	0.33	-	-	
4.3 運用管理		4.0	0.20	-	-	
1 CO <sub>2</sub> の監視		3.0	0.50	-	-	
2 喫煙の制御	喫煙ブースなど非喫煙者が煙に曝されない対策をしている	5.0	0.50	-	-	
<b>Q2 サービス性能</b>		-	0.30	-	-	<b>3.4</b>
<b>1 機能性</b>		3.6	0.40	-	-	3.6
1.1 機能性・使いやすさ		3.3	0.40	-	-	
1 広さ・収納性		3.0	0.33	-	-	
2 高度情報通信設備対応		3.0	0.33	-	-	
3 バリアフリー計画	建築物移動等円滑化基準を満たしている	4.0	0.33	-	-	
1.2 心理性・快適性		3.6	0.30	-	-	
1 広さ感・景観	事務室の天井高を2.9m以上確保	5.0	0.33	3.0	-	
2 リフレッシュスペース	1%以上のリフレッシュスペース+自動販売機の設置	5.0	0.33	-	-	
3 内装計画		1.0	0.33	-	-	
1.3 維持管理		4.0	0.30	-	-	
1 維持管理に配慮した設計	取り組み数6	4.0	0.50	-	-	
2 維持管理用機能の確保	取り組み数7	4.0	0.50	-	-	
<b>2 耐用性・信頼性</b>		2.8	0.30	-	-	2.8
2.1 耐震・免震・制震・制振		3.0	0.50	-	-	
1 耐震性(建物のこわれにくさ)		3.0	0.80	-	-	
2 免震・制震・制振性能		3.0	0.20	-	-	
2.2 部品・部材の耐用年数		3.2	0.30	-	-	
1 躯体材料の耐用年数		3.0	0.20	-	-	
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔		2.0	0.20	-	-	
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔		3.0	0.10	-	-	
4 空調換気ダクトの更新必要間隔		3.0	0.10	-	-	
5 空調・給排水配管の更新必要間隔	上位3種のうち2種以上にB以上を使用し、Eは不使用	5.0	0.20	-	-	
6 主要設備機器の更新必要間隔		3.0	0.20	-	-	
2.4 信頼性		1.8	0.20	-	-	
1 空調・換気設備		1.0	0.20	-	-	
2 給排水・衛生設備		2.0	0.20	-	-	
3 電気設備		3.0	0.20	-	-	
4 機械・配管支持方法		1.0	0.20	-	-	
5 通信・情報設備		2.0	0.20	-	-	

<b>3 対応性・更新性</b>			<b>3.7</b>	<b>0.30</b>			<b>3.7</b>
3.1 空間のゆとり			<b>3.4</b>	0.30			
1 階高のゆとり			3.0	0.60			
2 空間の形状・自由さ		壁長比率=0.18	4.0	0.40			
3.2 荷重のゆとり		4500N/m <sup>2</sup> 以上確保	<b>5.0</b>	0.30			
3.3 設備の更新性			<b>3.0</b>	0.40			
1 空調配管の更新性			3.0	0.20			
2 給排水管の更新性			3.0	0.20			
3 電気配線の更新性			3.0	0.10			
4 通信配線の更新性			3.0	0.10			
5 設備機器の更新性			3.0	0.20			
6 バックアップスペースの確保			3.0	0.20			
<b>Q3 室外環境(敷地内)</b>				<b>0.30</b>			<b>2.3</b>
1 生物環境の保全と創出			2.0	0.30			2.0
2 まちなみ・景観への配慮			2.0	0.40			2.0
3 地域性・アメニティへの配慮			3.0	0.30			3.0
3.1 地域性への配慮、快適性の向上			3.0	0.50			
3.2 敷地内温熱環境の向上			3.0	0.50			
<b>LR 建築物の環境負荷低減性</b>							<b>3.4</b>
<b>LR1 エネルギー</b>				<b>0.40</b>			<b>3.5</b>
1 建物外皮の熱負荷抑制		BPI <sub>m</sub> =0.59	5.0	0.20			5.0
2 自然エネルギー利用			3.0	0.10			3.0
3 設備システムの高効率化		[BEI] <sub>m</sub> [BEI] <sub>m</sub> = 0.77	3.3	0.50			3.3
4 効率的運用			3.0	0.20			3.0
集合住宅以外の評価			3.0	1.00			
4.1 モニタリング			3.0	0.50			
4.2 運用管理体制			3.0	0.50			
集合住宅の評価							
4.1 モニタリング							
4.2 運用管理体制							
<b>LR2 資源・マテリアル</b>				<b>0.30</b>			<b>3.4</b>
1 水資源保護			3.4	0.20			3.4
1.1 節水			3.0	0.40			
1.2 雨水利用・雑排水等の利用			3.7	0.60			
1 雨水利用システム導入の有無		雨水利用している	4.0	0.70			
2 雑排水等利用システム導入の有無			3.0	0.30			
2 非再生性資源の使用量削減			3.3	0.60			3.3
2.1 材料使用量の削減			2.0	0.10			
2.2 既存建築躯体等の継続使用			3.0	0.20			
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用		-	3.0	0.20			
2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用		塩ビシート	3.0	0.20			
2.5 持続可能な森林から産出された木材			3.0	0.10			
2.6 部材の再利用可能性向上への取組み		OAフロアを採用している、躯体と仕上げが容易に分別可能	5.0	0.20			
3 汚染物質含有材料の使用回避			3.7	0.20			3.7
3.1 有害物質を含まない材料の使用			3.0	0.30			
3.2 フロン・ハロンの回避			4.0	0.70			
1 消火剤			-	-			
2 発泡剤(断熱材等)		発泡剤を使用した断熱材を使用していない	5.0	0.50			
3 冷媒			3.0	0.50			
<b>LR3 敷地外環境</b>				<b>0.30</b>			<b>3.2</b>
1 地球温暖化への配慮		LCCO <sub>2</sub> 排出率を83%に抑えた	3.6	0.33			3.6
2 地域環境への配慮			3.0	0.33			3.0
2.1 大気汚染防止			3.0	0.25			
2.2 温熱環境悪化の改善			3.0	0.50			
2.3 地域インフラへの負荷抑制			3.0	0.25			
1 雨水排水負荷低減			3.0	0.25			
2 汚水処理負荷抑制			3.0	0.25			
3 交通負荷抑制		適切な量の駐車場を確保	4.0	0.25			
4 廃棄物処理負荷抑制			2.0	0.25			
3 周辺環境への配慮			3.0	0.33			3.0
3.1 騒音・振動・悪臭の防止			3.0	0.40			
1 騒音			3.0	1.00			
2 振動			-	-			
3 悪臭			-	-			
3.2 風害、砂塵、日照障害の抑制			3.0	0.40			
1 風害の抑制			3.0	0.70			
2 砂塵の抑制			1.0	-			
3 日照障害の抑制			3.0	0.30			
3.3 光害の抑制			3.0	0.20			
1 屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策			3.0	0.70			
2 屋外の建物外壁による反射光(グレア)への対策			3.0	0.30			